



楽農学校OB会だより



第10号 2011年12月号

心せわしい年の暮れ、皆様いかがお過ごしでしょうか。今年もあっという間に師走を迎え、2011年が終わろうとしています。OB会ではこの秋から冬にかけて農場見学会や楽農学校の感謝祭と、様々な行事がありました。

☀️ 第3回農場見学会開催

10月23日(日)OBの運営する農場見学会が行われました。今回は西区で有機農業に取り組む五島隆久さんを女性2人を含む参加者16名で訪問しました。

当日は曇り空、何とか雨は避けられ5ヶ所約7反の圃場を見学。五島さんは就農コース3期を卒業、就農暦は6年目になるそうです。現在兵庫県有機農業研究会に所属され、健康な野菜・土作りを理念とし、美味しいと言ってもらえる野菜作りに充実感いっぱいのような様子でした。

以前、神戸新聞の「人」欄で紹介されておりました。前職は営業マンだったとのこと、営業での実績や人脈作りの腕を発揮し、有機の先輩農家や講師とのつながりを重視し着実に実績を上げているようでした。又、米作りも自給用として耕作し1年の消費予定の残りを販売されているとか、野菜も年間作付け計画を立て、何種類も生産を手がけており収量と品質を確保するのにただ感心させられました。



販路も幅広く開拓に取り組んできたとか、このパワーはどこから湧き出てくるのでしょうか。現在、奥様と2人そして研修生1人を受け入れ運営されているそうです。

2時間45分ぐらいの見学で五島さんの熱気ある説明で皆、良い感触を得て楽農学校に戻りました。今回は参加者同士の懇談会は時間の都合上致しませんでした。代わりにアンケートを配布しましたのでその結果を下記報告します。

Q: 今回の見学会に参加しようと思った理由?

A: 有機農法の現実を詳しく知りたかった。
又は興味があつた。が多数

Q: 見学会で興味や関心を持った点の上位

A: ①作物、作型 ②耕作面積 ③稼働人数

Q: 他に見学したいところは?

A: トマト農家・稲の不耕起栽培・堆肥作り
特別な農法 等々

文: 石井良貴

❁ 秋の感謝祭 ❁

11月12日(土)「楽農生活フェア秋の感謝祭」が開催されました。当日は天候に恵まれ、例年通り多くのお客様が来られました(来場数 2,920名)。

この度、OB会ではブースを設け、今季新たにOB会役員に任命されたばかりの現役・生きがいコース御三家! 名村正一さん、石原章弘さん、そして今話題の「野菜ソムリエ」の資格を持つ今井美和子さんを筆頭に「ケーキサレ」というフランス料理作りに挑戦し、野菜スープを添えて無料試食会及び販売を行いました。フランス語で「ケーキサレ」のケーキとは



ケーキ、サレとはソルト、つまり「塩ケーキ」とのこと、一見パウンドケーキのような焼菓子なのですが、実際には砂糖やバターは不使用で甘さは全くありません。味はチーズやハムを使つての塩味、具は野菜をたっぷり使うのでとてもヘルシー。

よって「ケーキ」というよりも「惣菜パン」に近いものとなります。実際に野菜作りに携わっているOB会として、感謝祭で何をすべきか...役員会議を通し「野菜をおいしく食べてもらう」というテーマの基、今井さんの野菜ソムリエのお仲間にもご協力いただき、感謝祭前日よりOB会員のご家族、学校課の西馬さんにもお手伝い頂き、役員達の畑で採れた野菜を持ち寄り準備しました。



感謝祭当日、「甘くないケーキ」に対するお客様の反応はいかなものかと心配していた我々をよそに、開催の10時を待たずにブース前にはお客様の行列! 約500名のお客様にご利用いただき、11時15分には品切れに。おかげさまで大盛況に終わることができました\(^o^)/ご協力頂いた皆様、本当にありがとうございました。

文: 森本聖子

「農を通じて」 生きがいコース第 2・3 期生：高橋 博行

私は、結婚を期に大阪から現在の兵庫県に引っ越してきました。大阪にいた頃、母親が畑を借りて、家庭菜園をしていたのですが、そこで何か畑の手伝いをしていたかという、そのようなことは全くなく、たまに畑を見に行く程度のものでした。

ところが、現在の地に越して、妻とスーパーで買い物をしているうちに、母親の作った新鮮な野菜が美味しかったことを改めて感じました。まずは自分で食べるものは自分で作っていきなさいと思ったのが、農に携っていきなさいと思った最初の動機です。

平成 17 年に楽農学校のいきがいコースで 1 年間（半年を 2 期）研修しました。1 年の研修を通じ、個性的な指導員のもと、農業・食に対する大切さを再認識しました。研修が終わった後も、畑を続けていきなさいと思ひ、また神出の地に対して愛着を感じていたこともあり、当時、学校で指導していただきました

中井指導員の貸農園で畑を借りて、約 5 年が経ちました。野菜作りをして感じたことは、一年の季節を感じるようになったこと、つまり種蒔、植えつけ、草刈り、そして収穫などの一連の農作業を行うことでその時々季節を肌で感じるようになりました。同じ野菜を作っている、その年の自然環境・様々な要因によって、うまい具合に作れるときもあれば、失敗することもあり、野菜作りの奥深さを改めて感じているこの頃です。

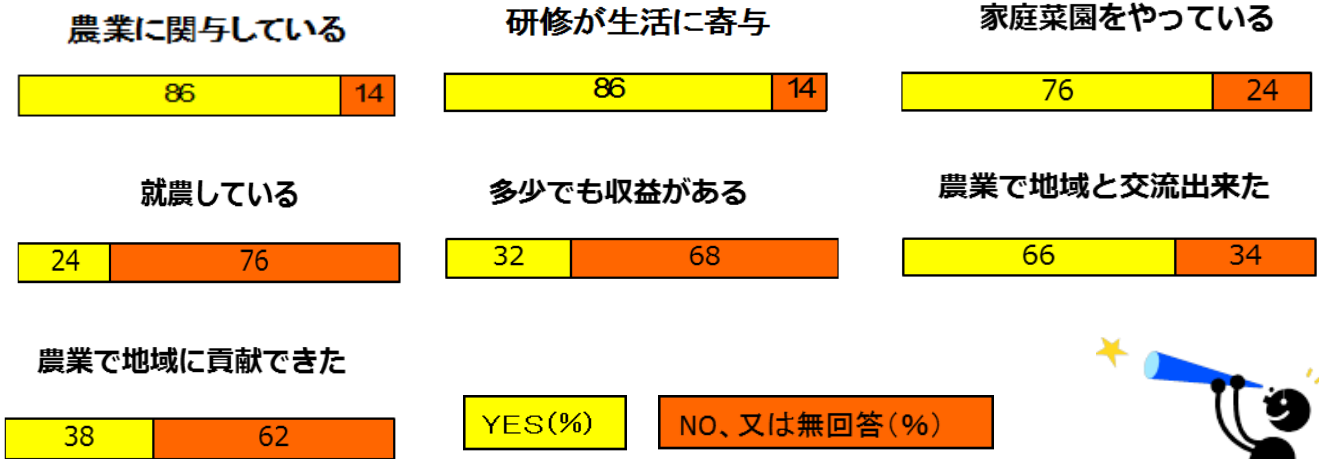
最後に平成 23 年度から OB 会役員として就任することになりました。楽農学校 OB 会の発展に努めていく次第ですので、皆様のサポートのほどよろしくお祈りします。



OB 会員アンケート結果のご報告

会員からアンケートを取りました。50 名の回答を得ました。速報で既にお知らせしましたが、更に分析した資料が出来ました。論評をするまでも無い結果でありました。研修した皆様がその後農作業に関与し生きがいを感じ、地域社会と交流して充実した生活をされていることが、データから推測できます。就農、生きがいコース別にも集計していますが掲載は別の機会にでも、今後も皆様の動態などを知る為、随時調査を行いたいと思ひます。今後ご協力下さい。

データ集計及び文：西村一



原稿大募集！！

OB 会員皆様の日々の農業、食や健康に関するコラムやエッセー、体験談等々、様々な情報を募集しています。400 字～800 字程度で、写真を添えて頂くのも大歓迎です。また、OB 会だよりや OB 会の行事に関してのご意見等も頂けたら幸いです。よろしくお祈りいたします。



兵庫みどり公社兵庫楽農生活センター
〒651-2304
神戸市西区神出町小束野30-17
電話：078-965-2047
FAX：078-965-2659

(現在は楽農生活センターの電話等をお借りしています。楽農学校OB会宛と記載お願いします。)

編集後記稿

はじめまして、就農コース第 7 期生をこの 9 月に修了した森本聖子（しょうこ）と申します。現在、北区淡河町で畑（約 2 反）をお借りして、住居のある兵庫区和田岬から毎日片道 50 分の通勤時間を要し野菜作りに奮闘しております。今回より OB 会だよりの編集を担当させていただくこととなりました。慣れない作業でお見苦しい箇所もあるかと思ひますが、よろしくお祈りいたします。極寒の中、冬野菜の収穫真っ只中の皆様、はたまた予期せぬ失敗続きで収穫に乏しい皆様（私がそうなのですが）、風邪などひかず元気に年越しできますよう、心よりお祈り申し上げます。（^_^）/~